



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月30日

上場会社名 リオン株式会社 上場取引所 東
コード番号 6823 URL <https://www.rion.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 加藤公規
問合せ先責任者（役職名） 執行役員経営企画本部長（氏名） 宗崎正（TEL） 042-359-7099
半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 2025年12月1日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	13,621	4.5	1,984	12.7	2,031	12.7	1,451	21.2
2025年3月期中間期	13,040	7.8	1,761	4.0	1,802	2.6	1,197	△4.8

（注）包括利益 2026年3月期中間期 1,617百万円（28.7％） 2025年3月期中間期 1,256百万円（△1.2％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	117.77	—
2025年3月期中間期	97.27	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期中間期	39,665	32,564	82.1
2025年3月期	39,132	31,435	80.3

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 32,564百万円 2025年3月期 31,435百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	28.00	—	42.00	70.00
2026年3月期	—	35.00			
2026年3月期（予想）			—	35.00	70.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	28,900	3.7	4,400	9.1	4,400	7.1	3,150	10.1
								255.54

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）
: 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
: 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	12,347,700株	2025年3月期	12,336,700株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	17,382株	2025年3月期	17,382株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	12,322,984株	2025年3月期中間期	12,313,451株

- ※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
- 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、賃上げによる雇用・所得環境の改善などもあり、緩やかな回復傾向にあるものの、欧米との金利差による円安基調の継続や不安定な国際情勢を背景とした資源・エネルギー価格高騰の影響などによる物価上昇の継続など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような中、当社グループの業績につきましては、微粒子計測器事業及び環境機器事業の販売が好調であったことから、前年同期と比較して増収増益となりました。

(微粒子計測器事業)

半導体関連市場において、生成A I向けデータセンター等の設備投資需要が継続して高いことから、半導体製造工場の新設や増強が進められており、それらの工場で使用される液中微粒子計の販売が好調に推移したため、前年同期と比べて増収となりました。一方で、利益面につきましては、高い製品需要に対応するために進めた設備等の増強や最先端機種に関連する開発費の増加などにより減益となりました。

(医療機器事業)

補聴器では、継続する物価高騰により個人消費の抑制などの影響が見られたものの、新製品であるリオネットプラスの販売が堅調に推移したことなどにより、売上高は前年同期と比較して増収となりました。医用検査機器では、耳鼻咽喉科などの医療機関における機器更新が低調に推移したため、前年同期の売上高には及びませんでした。これらの結果、医療機器事業全体では増収となり、利益面につきましては、販売促進費等の支出が、補聴器の新製品販売に伴って一時的に増加した前年同期と比較して減少したことから、増益幅が拡大いたしました。

(環境機器事業)

海外市場においては欧州及び中国の販売が低調に推移したものの、国内市場において騒音計や前期に発売した振動計の新製品の機器更新が堅調に推移したことに加え、鉄道などインフラ関連市場での設備投資需要が回復傾向にあることなどにより、全体として前年同期と比べて増収となりました。なお、売上高の拡大及び業務効率の改善を推進したことにより営業利益は回復いたしました。

当中間連結会計期間の業績を前中間連結会計期間と比較しますと、次のとおりとなります。

(金額単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	増減	増減率 (%)
売上高	13,040	13,621	580	4.5
微粒子計測器事業	4,599	4,977	378	8.2
医療機器事業	5,999	6,061	61	1.0
環境機器事業	2,441	2,582	141	5.8
営業利益又は 営業損失(△)	1,761	1,984	223	12.7
微粒子計測器事業	1,499	1,305	△193	△12.9
医療機器事業	401	592	191	47.7
環境機器事業	△139	86	225	—
経常利益	1,802	2,031	229	12.7
親会社株主に帰属する 中間純利益	1,197	1,451	253	21.2

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想は期初の予想数値を変更しておりません。

微粒子計測器につきましては、半導体市場において半導体の微細化に伴う最先端機種へのニーズに対応していくことに加え、生成A I 関連の設備投資状況に合わせた新規案件の獲得や機器更新を推進していくことにより、増収を見込んでおります。

補聴器につきましては、耳鼻咽喉科との連携をより一層強化していくことで難聴の方へ当社製品を広く周知していくほか、新製品を市場に投入し、販売台数の増加を図ることにより、増収を見込んでおります。医用検査機器につきましては、オーディオメータの新製品や大型の聴力検査室を中心として販促活動を強化し、耳鼻咽喉科などの医療機関に対して買替促進を図ることに加え、新規開業案件を獲得していくことで増収を見込んでおります。

環境機器につきましては、市場に投入した新製品の拡販の推進や地震計の機器更新案件を確実に販売につなげるほか、アジアや欧州等の海外市場における販売を強化していくことで増収を見込んでおります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,014,015	7,379,455
受取手形及び売掛金	5,619,809	5,104,593
電子記録債権	2,201,004	2,109,402
棚卸資産	8,034,551	8,243,022
その他	821,522	685,606
貸倒引当金	△7,457	△7,909
流動資産合計	22,683,445	23,514,169
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,310,237	4,163,539
土地	5,927,059	5,927,059
その他(純額)	1,603,076	1,506,864
有形固定資産合計	11,840,373	11,597,463
無形固定資産		
のれん	727,641	714,203
その他	1,510,901	1,355,031
無形固定資産合計	2,238,543	2,069,234
投資その他の資産		
その他	2,371,796	2,486,163
貸倒引当金	△1,600	△2,008
投資その他の資産合計	2,370,196	2,484,155
固定資産合計	16,449,112	16,150,853
資産合計	39,132,557	39,665,023
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,296,724	2,161,448
未払費用	395,462	402,133
未払法人税等	824,871	592,241
賞与引当金	1,243,575	1,100,791
製品保証引当金	251,785	249,982
その他	442,437	343,124
流動負債合計	5,454,857	4,849,721
固定負債		
退職給付に係る負債	506,635	520,735
その他	1,735,293	1,729,639
固定負債合計	2,241,928	2,250,375
負債合計	7,696,786	7,100,097

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,064,899	2,079,254
資本剰余金	2,488,397	2,502,752
利益剰余金	22,549,374	23,483,251
自己株式	△10,728	△10,728
株主資本合計	27,091,944	28,054,531
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	480,787	622,974
土地再評価差額金	3,207,031	3,207,031
為替換算調整勘定	△42,443	6,694
退職給付に係る調整累計額	698,452	673,695
その他の包括利益累計額合計	4,343,827	4,510,395
純資産合計	31,435,771	32,564,926
負債純資産合計	39,132,557	39,665,023

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	13,040,586	13,621,448
売上原価	6,300,262	6,807,910
売上総利益	6,740,324	6,813,538
販売費及び一般管理費	4,978,693	4,828,570
営業利益	1,761,630	1,984,967
営業外収益		
受取利息	4,407	3,067
受取配当金	24,846	33,864
受取家賃	20,757	20,002
その他	19,117	19,688
営業外収益合計	69,129	76,623
営業外費用		
支払利息	1,077	1,234
為替差損	3,362	2,528
支払手数料	21,139	23,446
その他	2,548	2,450
営業外費用合計	28,128	29,659
経常利益	1,802,631	2,031,931
特別利益		
固定資産売却益	—	723
特別利益合計	—	723
特別損失		
固定資産売却損	—	255
固定資産除却損	5,351	38,704
建物解体費用	102,200	—
埋蔵文化財発掘調査費	10,100	—
特別損失合計	117,651	38,959
税金等調整前中間純利益	1,684,980	1,993,695
法人税、住民税及び事業税	481,565	532,038
法人税等調整額	5,678	10,368
法人税等合計	487,243	542,406
中間純利益	1,197,736	1,451,288
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
親会社株主に帰属する中間純利益	1,197,736	1,451,288

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	1, 197, 736	1, 451, 288
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△64, 145	142, 186
為替換算調整勘定	143, 399	49, 137
退職給付に係る調整額	△20, 298	△24, 756
その他の包括利益合計	58, 955	166, 567
中間包括利益	1, 256, 692	1, 617, 856
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1, 256, 692	1, 617, 856
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,684,980	1,993,695
減価償却費	536,575	623,711
のれん償却額	34,766	33,770
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,543	655
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△118,253	△142,730
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	5,551	△1,906
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△22,480	△21,581
受取利息及び受取配当金	△29,254	△36,931
支払利息	1,077	1,234
為替差損益 (△は益)	19,092	△9,943
建物解体費用	102,200	—
埋蔵文化財発掘調査費	10,100	—
有形固定資産除売却損益 (△は益)	5,351	38,236
売上債権の増減額 (△は増加)	862,200	612,585
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△932,829	△203,416
仕入債務の増減額 (△は減少)	283,759	△137,410
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△165,775	△1,597
その他	237,744	227,101
小計	2,513,264	2,975,471
利息及び配当金の受取額	28,655	36,874
利息の支払額	△1,077	△1,234
埋蔵文化財発掘調査費の支払額	△54,700	—
法人税等の支払額	△337,053	△764,147
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,149,089	2,246,963
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△692,100	△305,700
無形固定資産の取得による支出	△117,487	△89,396
関係会社株式の取得による支出	△150,495	—
その他	△7,998	14,666
投資活動によるキャッシュ・フロー	△968,082	△380,430
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△392,941	△516,729
その他	△5,073	△3,472
財務活動によるキャッシュ・フロー	△398,015	△520,202
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,584	19,109
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	789,576	1,365,440
現金及び現金同等物の期首残高	4,860,213	5,848,615
現金及び現金同等物の中間期末残高	5,649,790	7,214,055

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

[セグメント情報]

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	微粒子計測器 事業	医療機器事業	環境機器事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への 売上高	4,599,480	5,999,884	2,441,221	13,040,586	—	13,040,586
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,599,480	5,999,884	2,441,221	13,040,586	—	13,040,586
セグメント利益又は 損失（△）	1,499,432	401,235	△139,037	1,761,630	—	1,761,630

（注）セグメント利益又は損失（△）の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	微粒子計測器 事業	医療機器事業	環境機器事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への 売上高	4,977,778	6,061,138	2,582,531	13,621,448	—	13,621,448
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,977,778	6,061,138	2,582,531	13,621,448	—	13,621,448
セグメント利益	1,305,799	592,531	86,636	1,984,967	—	1,984,967

（注）セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

[関連情報]

製品及びサービスごとの情報

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位：千円)

	微粒子計測器事業	医療機器事業		環境機器事業	合計
	微粒子計測器	補聴器	医用検査機器	音響・振動計測器	
外部顧客への売上高	4,599,480	4,899,930	1,099,953	2,441,221	13,040,586

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位：千円)

	微粒子計測器事業	医療機器事業		環境機器事業	合計
	微粒子計測器	補聴器	医用検査機器	音響・振動計測器	
外部顧客への売上高	4,977,778	4,964,114	1,097,024	2,582,531	13,621,448